

# 平成26年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B47	高度救命救急センター施設・設備整備事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成25年度～平成27年度	根拠法令	医療提供体制施設整備交付金交付要綱			戦略項目			
						分野施策	010302 地域医療体制の充実		
<b>1 事業の概要</b> 埼玉県の救急体制の課題解決に向けて、埼玉医科大学総合医療センターに高度救命救急センター棟を新築し、外傷センター、ERセンター等を設置するとともに、増床によりICU、HCU、PICUを整備する。 本事業の実施により、生命の危機に瀕する三次救急患者や二次救急患者の受入体制が強化されるとともに、小児救急患者や精神身体合併症患者、いわゆる特殊救急に係る患者の受入も可能となり、救急患者のたらいまわしの抑制にも一定の効果が見込まれる。 (1) 高度救命救急センター施設・設備整備事業費 670,800千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 高度救命救急センター施設・設備整備事業費 670,800千円 埼玉医科大学総合医療センターに新高度救命救急センター棟(4階建て)を新築し、外傷センターの新設、ICUの充実、小児救命救急センターの新設、ERの拡充等により医療機能を強化する。 (2) 事業計画 ア 平成25年度 (ア) 施設整備 6月着工(工事進捗率:インフラ整備100%、本体整備1.3%) (イ) 設備整備 高度救命救急センター専用のCTやMRIを整備 イ 平成26年度 (ア) 施設整備 工事施工(工事進捗率:本体整備38.2%) ウ 平成27年度 (ア) 施設整備 工事施工(工事進捗率:本体整備60.5%)、11月竣工で12月から運用開始予定					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (1) (国1/3) 事業者2/3、(県1/2) 事業者1/2				(3) 事業効果 ア 高度救命救急センター利用患者数 平成23年度 1,116人 平成28年度 2,480人 イ 小児救急患者の受入数 " 250人 " 500人 ウ ER機能の増強により、第三次救急だけでなく、第二次救急医療の提供を含めた総合的な救急医療体制の強化・充実が可能となり、救急患者受入件数を増加させることができる。					
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.5人=4,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	繰入金						
決定額	670,800	57,079	613,721					60,330	
前年額	610,470	33,699	576,771						